

平成24年度 第6回 地域密着型分科会 会議要旨

1 議 事

特定施設入居者生活介護（既存施設分）の指定公募の検討

2 開催日時

平成24年12月12日（水）18：30～20：30

3 開催場所

本庁舎8階 82会議室

4 出席者名

構成員 中野分科会長、中村副分科会長、財津構成員、野村構成員、丸林構成員
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護サービス担当課長、介護保険課長、
ほか3名

5 会議の非公開理由

会は、不開示情報（北九州市情報公開条例第7条）に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 会議の内容

議事 特定施設入居者生活介護（既存施設分）の指定公募の検討

（1）事務局説明

- ・今回の公募は6件の応募があり、基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

（2）応募法人の提案の評価に対する分科会での主な意見

- ・「事故防止対策及び事故発生時の対応」では、介護事故防止委員会を設置して未然防止や再発防止策を検討するとともに、ヒヤリハット事例や事故報告書を掲示して情報を共有する等、具体的に記述されている。
- ・「利用者一人ひとりへのサービス提供」では、利用者のできることをさらに伸ばして生きがいを見つけるようなケアの考え方について記述されており、評価できる。
- ・「地域との連携」では、地域開放型コミュニティホールを整備し、地域へ開放する予定であり、防災協力や介護教室の実施等、具体的に記述されている。
- ・「医療と介護の連携」では、比較的介護度の高い利用者が多いこともあり、個人ごとに緊急搬送する医療機関を事前に決めていることや、カンファレンスに介護支援専門員が参加する等、医療と介護の連携について理解し実践している。
- ・「苦情解決の仕組み」では、請求書への改善ハガキ同封や、フリーダイヤルの設置等、苦情を受け付ける独自の仕組みが複数あり、法人全体として苦情に対するシステムが構築されている。
- ・「衛生管理等の対策」では、主に感染症対策について拭き掃除の際は次亜塩素酸を使用

する等具体的に記述されており、日頃から実践されている様子が窺える。

(3) 検討の結果

各法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、(株)芝津会、協和産業(株)、(有)みどり会、ファーストライフ(株)、(株)さわやか倶楽部、(株)九州メディカルケアの計6箇所については選定に適しているとして、付帯意見を含めた分科会意見を取りまとめ、会議を終了した。